

TAKE TO

(一社)東京都トラック協会足立支部竹の塚東地区部会 会報

安全教育の実施について

9/19 14:00よりドライバー向け安全研修会を行います。原則として8/22開催の説明会にご参加の事業者様が対象ですが、やむを得ず説明会に不参加で、この研修会をご活用されたい事業者様は、03-3899-1586(鳥ノ海) までご連絡ください。

東ト協足立支部 竹の塚東地区部会

安全へボトムアップ

指針12項目 月例研修

安全運行への矜持を高め交通安全事故のない企業風土を構築しようと事業者が動き出した。東京都トラック協会足立支部の竹の塚東地区部会(宇賀神俊也部会長)は22日「ドライバー向け安全研修」の説明会を開いた。9月から毎月1回のペースで約1年の研修を計画。運転者不足が続くなか、安全運行への教育は欠かせない。会社全体で法令に基づいた安全知識の底上げを図り、胸を張って荷主との取引環境改善などにつなげていく。

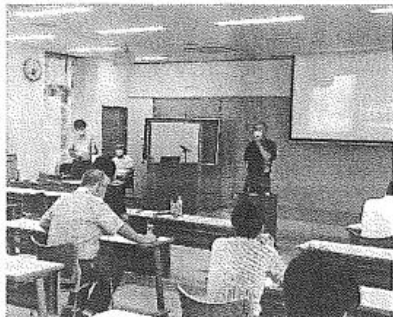
安全運行への矜持を高め交通安全事故のない企業風土を構築しようと事業者が動き出した。東京都トラック協会足立支部の竹の塚東地区部会(宇賀神俊也部会長)は22日「ドライバー向け安全研修」の説明会を開いた。9月から毎月1回のペースで約1年の研修を計画。運転者不足が続くなか、安全運行への教育は欠かせない。会社全体で法令に基づいた安全知識の底上げを図り、胸を張って荷主との取引環境改善などにつなげていく。

業者は運転者に対し運行中の安全を確保するため継続的な教育を行うことが求められている。国土交通省告示に基づく「指針12項目」が示され、年1回以上の教育と指導など義務づけられているが、中小企業にとって実施は困難になりつつある。

今回足立支部竹の塚東地区部会では、指針12項目を毎月1項目ずつ教育としていく支援を決めた。参加条件は各社ドライバーと管理者が出席すること。現場と責任者一体での取り組み、各社の安全風

安全研修開催へ説明会が開かれた8月22日

士を醸成するのが狙い。コロナ禍でのキックオフとなる。「教育と指導の行い方を各社身に付けてもらうことが開催の眼



約300社にGマーク取得支援するなどトラック協会の会員事業者を中心に経営診断を行う。

目」。宇賀神部会長は今後、不要不急の外出制限となった場合も、オンラインなど視野に継続する考え。

講師は、ブラスワン(東京・大田区)の山内俊彦社長。これまで

当地区部会の活動が、日本流通新聞9/7号に取り上げられました。

飲酒運転根絶 及び
安全運転管理の徹底について

8月13日 午前4時40分頃、世田谷区の環七通りにおいて、事業用大型貨物自動車飲酒運転をし、前方を走行中の二輪車に追突したことが原因により、二輪車の大学生が死亡する痛ましい事故が発生いたしました。全国でも8月までに、速報ベースで事業用トラックの飲酒事故が20件報告されております。点呼後に運転者が飲酒した事案も少なくありません。会員事業者におかれましても、適切な安全運転管理により、他のドライバーの模範となる安全運転を励行するようご指導をお願いいたします。

秋の全国交通安全運動について

竹の塚警察署より、コロナウイルス感染拡大防止の観点から、街頭活動の自粛を要請されました。従いまして、例年行っている「竹ノ塚3丁目交差点街頭活動」「車両による管内広報活動」は中止いたします。

支部理事会

9/8 支部理事会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため以下のイベントが中止となりました。東ト協 トラックフェスタ2020、足立区民まつり、陸災防全国大会、足立荒川安全衛生推進大会、千住および綾瀬警察署 武道始式・賀詞交歓会

昨年度の運転者講習会が4回中3回が中止となったため、抽選で配る予定であったお米が100袋残ってしまいました。このお米を足立区内子ども食堂、障がい者施設などへ寄贈したことに対し足立区長より感謝状が授与されました。



編集者より

いよいよ、ドライバー向け安全研修が始まります。運送事業者に課せられている義務が多くなってきており、経営環境を圧迫していますが、本当に必要なものはやはり取り組むべきだと思えます。皆様と意見交換をしながら事業者の負担を軽減できる取り組みを進めていきたいと思っていますので、今後ともご協力よろしくお願いいたします。

torinoumi@kyodo-u.jp

編集:鳥ノ海